

入院診療計画書(ペースメーカー植込み術を受けられる方へ)5日間

診療科：循環器内科 入院病棟： 患者ID：
 病名：徐脈性不整脈 患者氏名：
 症状：失神、ふらつき又は心不全 入院期間： 約 5 日間

経過 (日付)	手術当日		2日目	3日目	4日目	5日【退院予定日】	退院後 初回受診時
	手術前	手術後					
	月 日	月 日					
到達目標	急激な血圧・心拍の変動がない。 手術について理解できる。 植込み部分の皮膚の清潔保持ができる。	血圧や脈拍が安定している 術後離床ができる	血圧や脈拍が安定している 術後合併症がない。 熱発(37.5度以上)がない。 疼痛時報告でき鎮痛できる。 傷口に異常がない。 病棟内歩行ができる。 ペースメーカーパンフレットを読むことができる。	ペースメーカーパンフレットを読み注意点が理解できる。 自己検脈ができる。	熱発(37.5度以上)がない。 傷口の発赤・熱感がない。 疼痛がない。 ペースメーカーパンフレットを読み注意点が理解できる。 自己検脈ができる。		 ☆ ☆ 退院日以後の退院後初回外来受診日までには異常を感じませんでしたら受診日を待たずに受診してください。
治療・処置	心電図モニターをつけます。 点滴を行います。 抗生剤の点滴を行います。	手術後、出血や血腫を防ぐため創部の上から圧迫バンドを行います。 抗生剤の点滴を行います。	医師が、創部の状態を見て圧迫バンドを外します。 抗生剤の点滴を行います。	抗生剤の点滴を行います。 採血結果が良ければ抗生剤は終了となります。			
検査	採血・心電図検査があります。	レントゲン検査があります。	心電図・ホルター心電図・レントゲン検査があります。	採血・超音波検査があります。	心電図・レントゲン検査があります。		
安静	院内を歩行できます。	室内を歩行できます。 ☆植込み側の腕は肩より高く挙げないようにください。(術後1か月後まで)	病棟内を歩行できます。		ペースメーカーチェック(検査技師がペースメーカーの作動状況をチェックします)で問題なければ院内を歩行できます。		
食事	心臓病食(1600kcal、塩分6g)がです。 糖尿病、腎臓病で制限食を食べられている方はお申し出ください。 絶食は不要ですが、昼・夕食は治療の開始時刻により絶食になることがあります。 看護師よりお伝えします。飲水は可です。	術後より、食事・水分摂取ができます。					
排泄	室内トイレをお使いください。	室内トイレをお使いください。					
清潔	植込み側の胸部～腋窩の除毛を行います。 石鹸清拭を行います。		看護師で体を拭き、病衣交換を行います。		医師の許可が得たらシャワー浴ができます。看護師よりお伝えします。		
説明	看護師より記入して頂く書類について説明します。 手術と入院中の日程について説明します。	車いすで手術室まで行きます。術後は、病室に戻ります。	看護師よりペースメーカーのパンフレットを用いて説明させていただきます。 ご不明な点がございましたらお尋ねください。		看護師より退院時オリエンテーションを行います。		

※今回の入院につきまして現時点での診療計画は以上の通りです。なお、この説明は現在の病状から予測される範囲のものです。
 ※病状等に変化がございましたら、その都度ご説明をさせていただきます。ご不明の点がございましたらお申し出ください。

上記の入院診療計画について説明を受け、了承しました。

主治医： 担当看護師： 担当薬剤師： 患者（家族あるいは代理人）署名
 説明者： 説明日： 西暦 年 月 日 氏名：

特別な栄養管理の必要性 有 無
 総合的な機能評価 該当する場合別紙にて評価